月刊

熊本県議会議員

髙島和男がゆく

平成31年1月号

新年にあたり

謹賀新年。皆さま健やかに初春をお迎えのことと心よりお慶び申し上げます。

昨年は日本列島各地で自然災害が多発しました。夏の酷暑から始まり、西日本を襲った豪雨、進路が予測困難な大型台風、そして大阪・北海道の地震。対岸の火事ではなく私たちはいつどこで被災者になるかしれない状況が常態化しており、常に心構えと準備をしておくことが必要です。

さて「平成」もあと4ヶ月余りで幕を閉じます。振り返ると平成が始まった1990年前後はバブル経済の崩壊直後であり、戦後一貫した高度経済成長に終止符が打たれた転換点でもありました。一億総中流と呼ばれた時も過ぎ去り、貧困、格差、人口減少・・・30年を経た今、私たちは私たちが暮らす社会の座標軸を再考する時にあるといえるのではないでしょうか。

熊本県も大地震から2年8ヶ月が経過しましたが、復旧・復興はまだまだ道半ばです。私自身、今春審判の時を迎えますが、議員として今なすべきことは何か常に考えて活動に邁進します！

結びに本年が皆さまにとって素晴らしい幸多い1年になることを祈念申し上げ新年の挨拶と致します。

熊本県議会議員

髙島 和男

千間江湖川（せんげんえごがわ）の堆積物撤去

飽田地区の会富・白石農区の皆さんから飽田から天明地域を流れて有明海にそそぐ千間江湖川に溜まっている土砂や堆積物の撤去の相談を受けました。現場を確認すると長年の上流からの土砂が堆積し、そこに草木が生い茂った状況です。堆積物は流れを阻害し川の流量を大幅に減少させる要因になっています。また流量が減少することで大雨時には所によって水が溢れて道路が冠水していました。そこで関係機関と話を進め11月に作業が終了し、ご覧の通り土砂、草木も撤去しました。これで適正な流量が確保されることでしょう。

和（なご）みの会 発会式

11月30日、高島和男を支援する女性の会『和みの会』の発足会を開催しました。地域、企業、推薦団体はじめ、子どもを通じた長年お付き合いのあるPTAや部活動の仲間の皆さんにお集まりいただきました。親しい仲間のバンド演奏で幕を開け、和みの会会長から挨拶をいただき、ご来賓の挨拶ののち私から今日までの歩みとこれからの活動について話をしたのでした。師走を目前にご多忙な中450人を超える皆さんにお集まりいただき、来春に向けて覚悟を新たにしたのでした。

髙島和男事務所

届けます！あなたの思いを県政に

髙島和男サポーター募集中です！

〒862-0962 熊本市南区田迎 2-17-7

TEL.096-288-6004

FAX.096-288-6009

ホームページでは写真付日記を毎日更新！

http://takashima-kazuo.com

Facebookもやっています！